



シンフォニーだより

〒049-3102

北海道二海郡八雲町東町 273 番地

TEL : (0137) 62-4300

E-mail : genki2011@cameo.plala.or.jp

第2号

(2011年7月発行)



山車行列に参加



7月1日2日に行われた八雲山車行列。「おやじの会」「八雲村との交流をはかる会」「NPO 法人やくも元気村」3団体

合同で、島根県松江市（八雲村が合併し現在は八雲町）の松江城が開府400年を迎えた事を記念して作られた山車を、シンフォニーのメンバーも引きました。最初は参加することに気の進まない様子でありましたが、当日はビール片手にお祭りを楽しみ、社会参加を果たしました。

この山車行列ですが、シンフォニーも準備段階から様々な形で関わりました。まず山車実行委員会から依頼されたミニはんてん折り。山車行列の記念の手ぬぐいをはんてんの形に折る作業ですが、なかなか複雑な折り方で、しかも330枚！メンバーは見ただけで唾然…。これは無理かも…と思いつつも、ボランティアさんの力を借り作業開始！ところがアッという間に全員折り方をマスターし、予想以上の速さで折り上げたのでした。

続いて松江城の山車の下絵描き。膨大な紙の山！果てしなく長い紙！しかも出来れば今日中にとの依頼。これまた唾然…。というよりあきらめの気持ちで、出来るところまでやろう！と作業開始！ところが火がついたメンバー。二人一組になり、役割分担しながら、もう少しだ！がんばろう！等と声掛け合いながら、



1日で描き上げてしまったのです！その日はさすがに顔で作業を終えました。

その他、実行委員会、どどんこ座、レク協会、マリア幼稚園からの依頼でたすき鈴を計160本余り作成、レディースネットからの依頼で、山車の紙貼り、とどめは餅まき用の餅2000個の袋詰め！

最初は、「無理～！！」と言いながら始めた作業も、繰り返し行う中で覚えられた！一人では出来なくても、みんなで力を合わせれば出来る！と、山車行列を通して感じる事が出来、自信に繋がったのではないのでしょうか。

当日は、自分たちが作ったたすき鈴を子供たちが喜んで掛けているのを見、自分たちが描いた、貼った山車に灯りが点り、自分たちが袋詰めした餅をみんなが競い合って捨っているのを見て、どんな気持ちだったでしょう？？さぞかし美味しいお酒が飲めたことでしょう！

開設4ヶ月目に突入！！

早いもので開設して丸3ヶ月が過ぎました。何もかもが手探り状態の職員は、あわただしく息つく暇もない3ヶ月だったのに対し、シンフォニー内の雰囲気は、ほのぼのとゆったりとした穏やかな空気が流れています。これまでの足跡をここに報告いたします。

♪現在、利用者5名、利用予定者（手続き中）2名、計7名が通所しています。出席率は平均8～9割

♪問い合わせ、見学

障がい者総合相談支援センターめいから2件のケースについて問い合わせと見学。

八雲町住民より個人的に3件問い合わせ

八雲保健所より2件のケースについて問い合わせと見学

七飯養護学校より見学と問い合わせ。2週間の実習受け入れ。

今金養護学校より見学と問い合わせ。7月末に実習受け入れ予定。

八雲高校より問い合わせ。不登校児の受け入れ予定。

※ 関係各所より興味を持っていただいています。

♪これまでの作業内容

- ・名刺作成 19件
- ・ミニコミ誌印刷と発送準備作業
- ・幼稚園教材作り
- ・雪割り作業（マリア幼稚園、東町民家等）
- ・立岩牧草地整地作業
- ・童話サークル名札作り
- ・パンフレット、元気村通信折り
- ・ふきのとう味噌作り
- ・はねイチゴのパック詰め
- ・山車グッズ作り（マグネット）
- ・トールペイント
- ・新聞バック作り
- ・重曹袋つめ
- ・たすき鈴作り
- ・ミニはんでん折り
- ・山車紙貼り
- ・山車下絵描き
- ・畑作業
- ・マリア幼稚園花壇整備・草取り（マリア幼稚園、東町民家）
- ・小物作り（布テープ、ボタンを使ったヘアゴム、マグネット、プッシュピン、しおり、封筒等）

♪工賃

以上の作業の利益から最低工賃の3000円は支払えています。今後工賃アップに努めたいと思っています。

♪ボランティア

現在20名登録。一日平均2名～3名 昼食作り、作業の下準備、お手伝い、調理指導

※いつもありがとうございます。ボランティアさんと利用者とで和気あいあいと楽しい時間を過ごせています。

♪今後

地域のフリーマーケットに積極的に参加する等、PRに努めたい。

売り場の拡大と、ヒット商品の開発を進めたい。

もっと地域の人にシンフォニーを知ってもらいたい！

♪八雲シンフォニーの名前の由来

シンフォニーとは「交響曲」のこと。

形や音色の違う個性あふれる沢山の楽器が集まって、1つの素晴らしい曲が出来上がるように、障がいも個性と捉え、色々な個性の人達が集まって、みんなで1つのシンフォニーを奏でられたら・・・という想いから付けられました。現シンフォニーの前の土地には以前、「ふるさとシンフォニー」という事務所がありました。

たくさんの方のお力添えのおかげで何事もなく3ヶ月を過ごすことが出来たことに感謝いたします！

より良い活動と発展のため、利用者と共により一層努力して参ります！

これからもどうぞよろしくお願いいたします！

車が寄贈されました



太田新生さんが代表を務める、『八雲シンフォニー応援団』より、念願の車両が寄贈され、7月11日ささやかですが、車両贈呈式を行いました。利用者代表の北村千鶴さんから、「シンフォニーを応援していただいて心強い。車は畑作業等移動のときに利用します。」と感謝の言葉が述べられました。応援団の皆様は八雲町中を巡り資金を集めて下さいました。その精力的な行動に、感謝するとともに、私たちも利用者の為、地域の為に事業所の役割を果たすよう努力しなければ！と改めて思いました。応援団会員の方々はじめ、ご協力いただいた町内外の皆様方に心からお礼申し上げます。ありがとうございました！

応援団事務局より報告いたします！

(平成23年7月13日現在)

♪収入の部

会員	25名	57,000円
寄付	43名	217,000円
計		274,000円

♪支出の部

車両価格	50,000円
車両検査料	150,000円
振込手数料	840円
計	200,840円

総収入 274,000円 - 総支出 200,840 = 73,160円

残高は今後のシンフォニーの活動に利用いたします。

♪共生サロン「八雲シンフォニー」

応援団会員等募集中！

共生サロン「八雲シンフォニー」の事業を援助し、財政的に支え、その目的達成のために協力しようと、応援団が設立されました！趣旨に賛同するメンバーを募り、会員の拡大を目指しています。寄付だけでも構いません！

一般会員 1口 2,000円、

団体会員 1口 5,000円

代表：太田新生 副代表：藤村郁二

問い合わせ先：八雲シンフォニー (0137)62-4300

名刺 100枚 1000円！

で作成いたします！！

イラスト、写真等を入れたカラフルな名刺から、シンプルなものまで、ご希望にそってお作りいたします！
お気軽にお問い合わせ下さい！

八雲シンフォニー；(0137)62-4300



♪販売スペース設置



シンフォニー内とマリア幼稚園に販売スペースを設置させていただきました。作業で作成した製品を販売しております。現在、シュシュ、布テープ、ボタンマグネット、重曹を置いています。売り場のチェックに出掛けますが、「売れているかな〜？」とドキドキわくわく...売れていると「やった〜！」とうれしい気持ちになる利用者さんです。それがはげみとなり、製作活動にも力が入ります。今後、フリーマーケット等にも積極的に参加し、販売箇所を拡大していきたいと思っております。是非一度足をお運びください！

♪ボランティア募集！

昼食の準備、作業のお手伝い、作業の下準備が主な仕事です。いつも利用者と触れ合いながら、和気あいあいと楽しく活動しています。

活動時間 AM 10:00~13:00

PM 13:00~15:00

是非一度、見学にいらして下さい！

八雲シンフォニー；(0137)62-4300

ある風景から・・・

「今日、畑作業に行ける方〜？」と皆さんに聞くと、「は〜い！」とkさん。kさんは車椅子の女性。私は勝手にkさんと畑は結びつかないものと思い込んでいて、あわててkさんが草取りが出来る様準備をした。kさんは颯爽と作業用のズボンを重ね着し、準備万端！畑に着くと、用意した敷物の上を、端から端まで移動しながら、精一杯手を伸ばし、懸命に草取りをするkさん。不自由な体でどんなことにも挑戦しがんばる姿に感動すると共に、自分が恥ずかしく思えるのでした。

午前中の作業を終え「いや〜！頑張りすぎた！午後から大丈夫かな〜？」言いながら、彼女は午後、山車の紙貼りに保管庫へ出掛けていったのです。

元気を奮い立たされているのは職員の私のほうです。障害のあるなしに関わらず、一人の行動が回りに元気を与えている事を実感した一日でした。

♪働く仲間募集しています！

八雲シンフォニーでは、当施設のメンバーを募集しています。

利用を考えている方、当施設に興味がある方、ぜひ一度八雲シンフォニーに見学にいらして下さい！見学・説明・相談はいつでも受け付けております。午前9時半〜午後4時の間は、利用者が作業を行っています。この時間以外でも、午後5時までは職員が事業所に勤務しております。予約等は必要ありません。いつでもお待ちしております！

♪就労継続支援B型事業所とは…

障がいがあるために、一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を行いながら、一般就労を目指します。